

文化財多言語解説整備事業
過年度採択事例の紹介

日光山輪王寺文化財多言語解説整備事業

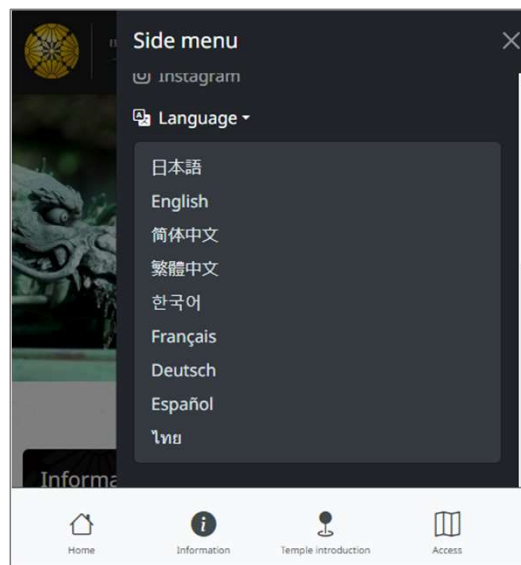
◆ 事業概要

日光山輪王寺では、平成30年度より整備事業を実施し、多言語看板の制作/多言語WEBサイト制作/QRコード設置/多言語音声ガイドの導入/境内の案内動画制作を行いました。

① 世界遺産「輪王寺」の多言語看板制作



② 9か国語対応のWEBサイト制作



③ 音声ガイドの導入



八幡市文化観光解説一帯整備事業

◆ 事業概要

本事業は、八幡市の歴史と文化を多言語で紹介するために、QRコード付き説明板の設置やWEBコンテンツ改修、多言語パンフレット作成を行った事業です。

① QRコード付き説明板の設置



② WEBコンテンツ改修



過年度事例について

平成30年度より実施した本事業の過年度事業について、事務局HPよりご確認ください。
応募を考えている事業者様等に置かれましては、近隣・類似先行事例の検討と事業計画の作成にご活用ください。

<https://www.nihon-kankou.or.jp/home/bunka-tagengo2024/index.html>

年度	都道府県	申請者	事業の名称
平成30年度	京都府	京都・南山城古寺等文化財普及推進協議会	QRコードを利用した「南山城古寺巡礼」スマホ対応ホームページ整備事業
平成30年度	奈良県	一般財団法人 奈良県ビジターズビューロー	奈良市内における文化財多言語解説整備事業
平成30年度	栃木県	日光山輪王寺	日光山輪王寺 文化財 多国語解説整備事業
平成30年度	長崎県	株式会社ハコスコ	世界遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」多言語VRコンテンツ制作事業
平成30年度	愛知県	グランドライフ株式会社	南知多の重要文化財を中心にした観光アプリコンテンツ整備事業